

まちの概要

呼ぶことから由来しています。 のシンボルである瞰望岩(がんぼうい キロメートルにわたる緑豊かな町です。 から視界の広い、 わ)をアイヌ語で「インカルシ(山頂 ており、 ツク管内のほぼ中央、 遠軽 町は、 (えんがる) という地名は、 東西47キロメートル、 北海道の北東部、 見晴らしのよい)」と 内陸側に位置し 南 北 46 オホ

人口

1万9984人(平成30年12月末現在)

面積

番目の広さを誇ります)(全国の市区町村で8番目、町村では2

沿革

ンよ。 にし、新たな「遠軽町」として誕生しい、新たな「遠軽町」として誕生がい、丸瀬布町、白滝村の4町村が合平成17年10月1日に、遠軽町、生田平成17年10月1日に、遠軽町、生田

気候の特合

平均気温 (℃) 1³⁰

12月

遠軽町の気候は、夏季には梅雨や台 をありますが、8月の平均気温は19・ もありますが、8月の平均気温は19・ もありますが、8月の平均気温は19・ もありますが、8月の平均気温は19・ なると快適に過ごすことができます。

冬季は、北西の季節風の影響などをしくありません。

です。
豪雪地帯に比べ、雪質は軽く少ない量大きく異なりますが、本州日本海側の大きく異なりますが、本州日本海側の

い町です。

てとができます。でとができます。がら、季節に合わせたさまざまなしがら、季節に合わせたさまざまなし感じられ、四季折々の風景を楽しみな感じられ、四季折々の風景を楽しみな

月ごとの平均気温と平均降水量 (平成21年~平成30年の平均値) 降水量 (mm) 300 250 200 150 100 1月 2月 3月 4月 5月 6月 7月 8月 遠軽 (平均気温) 東京(平均気温 遠軽 (降水量) 東京(降水量

月ごとの最高気温・最低気温 (平成21年~平成30年の平均値) ^{友温} (で) ⁴⁰ ³⁵ ³⁰ ²⁰ ¹⁰ ¹⁰

の花と

畑に咲く「キカラシ」の 澄みわたる夏の青空

「見晴牧場」から望む遠軽市街地の風景

さらに、今後30年以内に震度6強以(平成30年12月末現在)。(平成3年12月末現在)。

とい地域であり、年間降水量も少なといい地域での・1パーセント未満(地震調の地域での・1パーセント未満(地震調の地域での・1パーセント未満(地震調査研究推進本部予測値)と非常に低く、これに加えて最寄りの海岸からも約20元にが、100元を低確率となります。また、本州に比べ台風の影響を受けまた、本州に比べ台風の影響を受けまた、本州に比べ台風の影響を受けまた、本州に比べ台風の影響を受けまた、本州に比べ台風の影響を受けるい地域であり、年間降水量も少な

一町営住宅

りますので、 や持ち家の有無など、一定の要件があ 随時入居者の募集を行っています。 れており、住宅の空き状況に応じ ください。 ■宅地・住宅・賃貸アパー なお、 町内各地域には、 入居するにあたっては、 詳しくは、 町営住宅が整備さ お問い合わせ 収入 Z

~町内の不動産会社~

町内各地域には町営住宅が整備されています

東海林不動産

0158-42-3707 TEL

http://www.tokairin.com/

(写真は遠軽地域の福路団地1号棟)

角道東ハウジング 0158-42-5160 TEL

http://doto-housing.com/

一町内のお店

りますので、 舗のほか、 とはありません。 ンター、 いる遠軽町には、 近隣市町村の中心地的 ドラッグストアなどの大型店 多くの小売店や飲食店があ 買い物に不便を感じるこ スーパーやホームセ 役割を担っ 7

には、 びます。 介類など、 オホーツク海で水揚げされた新鮮な魚 また、 町内で生産された野菜をはじめ、 スーパーなどの生鮮品売り場 季節ごとに色々な食材が並

ります。

土地や住宅など、

物件をお探しの

地や、

中古住宅、

賃貸アパート等があ

町内には、

宅地分譲された民間の土

1

ださい。

は、

町内にある不動産会社をご利用く

一鉄道と道路

どの交通利便性の良い町です がっていることから、鉄道や自動車な 市や旭川市方面とも高速道路等でつな 道が町内を縦貫しており、 してきた遠軽町は、 明治時代から交通の要衝として発 JR石北本線や国 、また、 札幌

■町内の交通機関

ています。

ーテレビ

白滝の各地域の市街地でほぼ整備され

95パーセントとなっています。

上水道の普及率は、

町内人口

下水道については、

遠軽、

丸瀬 布 れでる清流や地下水などを水源とし

7

遠軽町の水道水は、

大雪山系から

■上下水道

ス㈱が町内巡回バスを運行しているほ 町内には、町営バスや北海道北見 ハイヤー会社も4社が営業して

ビ東京系列まで地上デジタル放送6

町内の各地域では、

N H K

からテ

が視聴できます。

ーインターネット

オホーツク紋別空港

給しています。 港を利用した方に対しても補助金を支 設を利用した方に対し、 紋別空港を利用し、 遠軽町では、 往復5000円を助成しています。 町民の方でオホーツク紋別空 町外の方でオホーツク かつ町内の宿泊施 片道2500





JR遠軽駅からは、札幌市まで直通2本、旭川経由2本、合計4本の特急列車が運行し ています

道央自動車道と直結する高規格 幹線道路が遠軽町瀬戸瀬地域ま

整っています

ー網によるブロードバンド環境

町内各地域の市街地では、

光ファイ

携帯電話

用することができます。 大手通信会社は、 ドコモ、 a u 町内のほ ソフトバンクなど

で開通しており、札幌市まで自動車を使い約3時間30分で行くことができます(2019年度中には、瀬戸瀬10~遠軽 C6.8kmが開通予定)

病院・ 歯科医院

隣8市町村を含む、 の医療を支える中心的役割を担ってい 厚生病院をはじめ、 ター病院であるJA北海道厚生連遠軽 町 歯科医院などがあり、近隣市町村 内には、 紋別市や遠軽町などの 診療所やクリニッ 遠紋圏の地域セン

■高齢者・

老人デイサービスセンター 高齢者共同

をはじめとした、

教育文化施設も充実

しています。

障がい児施設、 利用できる施設が整っています。 支援センターなど、 また、 知的障がい者更生施設や知的 精神障がい者地域生活 障がいのある方が

障がい者福祉施設

ります。 生活支援施設などの各種支援施設があ や老人介護支援センター、 ムをはじめ、 町内には、 養護・特別養護老人ホー

町内各地域の学校施設数

9施設

生田原地域 小学校(町立) 2校 中学校(町立) 2校 養護学校(道立)1校

3施設

診療所・クリニック

歯科医院 10 施設

病院

写真:遠軽厚生病院(14診療科)

町内の医療機関数

白滝地域 小学校(町立)1校 中学校(町立)1校

遠軽地域

幼稚園(私立) 認定こども園(私立) 小学校(町立) 中学校(町立) 1校 2校 5校 3 高等学校(道立) 1校

丸瀬布地域 小学校(町立)1校 中学校(町立)1校

|教育施設

幼少期から高校までの教育環境が整っ 立の遠軽高等学校や養護学校があり、 ています。 町内には、 私立幼稚園をはじめ、 道

置されている他、

民間では幼保

体 が

町内各地域には、

町立の保育所

保育施設

一認定こども園」も運営されており、

充実した教育活動など、さまざまな事 などの全国レベルの躍動的な部活動 カリキュラム、 のもと、多様なニーズに応える単位制 に挑戦し、 また、 遠軽高等学校は、 埋蔵文化財センターや図書館 成長できる高校です。 吹奏楽局やラグビー部 校訓 「文武両道

す。

働きの方でも安心して子育てができま 歳保育や延長保育も行われるなど、

る「げんきひろば」などを開設しており、 の中で語り合える「赤ちゃんひろば」や、 の親が気軽に集い、 くりも行っています。 子どもをはじめ、 子どもを安心して遊ばせることができ また、 町では乳幼児を持つ子育て中 親同士の交流の場 打ち解けた雰囲気



遠軽高等学校通学者等助成事業

遠軽高校の生徒確保と保護者の経済

的負担を軽減することを目的に、遠

軽地区(遠軽町、湧別町、佐呂間

町)以外から遠軽高等学校に通学す

る生徒及び町内の下宿等から通学す

る生徒の保護者に対し、通学及び下

宿に要する経費の一部を助成してい

ます。

幼稚園就園奨励費補助

私立幼稚園に通っている お子さんがいる世帯に対 して、保護者の経済的負 担の軽減を図ることを目 的に、入園料等の補助を 行っています。

乳幼児医療助成制度

0

乳幼児と小・中学生を対 象に、保険診療による医 療費の自己負担分につい て助成を行っています。 助成額については、年齢 や所得額に応じて変わり ます。

4

遠軽町の助成制度について

(平成31年4月1日時点)

大型免許等の資格取得費用助成制度

遠軽町の住民基本台帳に記録され、町内事業所に勤 務している方、もしくは免許取得後1年以内に勤務し た方が、大型、中型、準中型、大型特殊、けん引の免 許取得する際に要した教習料金の半額(限度額20万円) を助成します。

○店舗の近代化への助成制度

町内で小売業、飲食サービス業または生活関連サー ビス業を営む方、もしくは営もうとする方が店舗を近 代化(新築、増築、改築、移転、新設、増設、改修) する場合に、事業対象経費(税抜)の 100 分の 30 以 内の額(上限500万円)を3年間の分割で交付します。

○空き店舗等活用支援事業等補助制度

2カ月以上使用されていない空き店舗、空家を改修、 改築又は解体し、店舗、事務所、作業場等又は店舗等 に併設する駐車場に活用する者に対して、建物の改修 費用等の一部(経費の3分の2、上限100万円、ただ し町が定めた項目に当てはまる場合は上限200万円) を助成します。

また、町外からの転入者(転入の日から3か月以内) の方が、この制度により新たに営業等を行う場合は、 町の広報紙に2年間無料広告を掲載できます。

なお、この制度は平成31年6月から施行予定とな ります。施行後の詳細は、町HPに掲載します。

ン屋 する助成を行っています ス業を新たに起業する方に対 田 の近代化を図るため 町では、町 起業する 舎に 移 住 内で小 Ų お 洒落なカフ 売業や飲 の費用 などに L 食 エ サ 7 B 店 ピ

を開業した そんな夢の 実現

など、

積極的な受け入れを行って

うとする方に対して、

各種支援をする

町

では、

新たに自立して農業を営も

人情 町 1 お仕事をお探 内の ワークがあります 探

仕

事を

L

Ō

場

合

は

町

内

に

ると便利です 報が出されて 事業所を中 います 心 に、 0 定期 で、 利用 的 に 求

軽町 内で農業研

からの助成制度もあります 新規就農者への支援 研修や実習を受ける場合に

海道 ができま また、 農業研 農業担 新規就農を考えている方に 農業担い手育成センター 農や畑作など、 修 い手対策協議会を通じ 修や体験実習をすること 体 一颗実習 農業に従事

または遠 は、 L

7

た

北

広大な畑一面に咲くじゃがいもの花

遠軽町農業担い手育成対策事業

は

遠軽町での就農先が確定した農業研修生に -定の要件のもと、 助成金を交付 対して、 しています。

■農業研修生

遠軽町ですでに農業研修を行っており、就農先が 確定している農業研修生に1月当たり5万円を支 給します。

な助成 (平成31年4月1日

OD

点

遠軽町新規就農者誘致促進事業

遠軽町で新たに農業を営もうとする新規就農者 に対して、年齢や家族構成などの一定の要件の もと、奨励金などを交付しています。

- ■新規就農奨励金
- 一戸 180 万円を限度に交付します。
- ■農地賃借料助成金
- ·定の要件のもと借受した農用地の賃借料に対して、年 間1/2以内で単年度20万円を限度に経営開始から 10年以内の範囲で助成します。

遠軽町農業担い手育成総合支援事業

遠軽町で農業研修や体験実習をする方に対して、 年齢など一定の要件のもと、助成金を交付して います。

■農業研修生

1年以上の農業研修が可能な意欲のある方で、2年間を 限度に1月当たり1万円を支給します。

■体験実習生

日を限度に1日当たり1,000円を支給します。

1 週間以上の体験実習が可能な 40 歳未満の方で、60

えんがるで「学ぶ」「遊ぶ」「体験する」

業体験



酪農王国北海道ならではの、 農業体験が行えます。

牛たちとの触れ合いや搾乳、 絞った生乳でのバター作りなど が体験できます。

が体験できます。		
料金	搾乳、哺育体験 500円 バターづくり体験 要相談	
問合せ	有限会社社名淵みどり牧場 電話:0158-49-2188 E-mail:m-bokujo@ phoenix-c.or.jp	



搾乳体験の様子

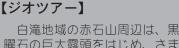
滝ジオパーク



白滝地域は、石器の材料となる天然ガラス「黒曜石」の一大原産地。「ジオ」とは、地球や大地のことを指し、ジオパークとは貴重な地質遺産を含む自然公園のことをいいます。



ジオツアーの様子



曜石の巨大露頭をはじめ、さまざまな火山活動の爪痕が残されています。

私たちが暮らす地球の活動や、 その上に育まれた自然や歴史を その目で確かめてみませんか。

	ガイド料(保険料含
	む) 3,000円~
	別途昼食料
	(7月~9月を中心に開催)
	遠軽町
	(ジオパーク推進課)

問合せ 電話: 0158-48-2020 FAX: 0158-48-2374

【埋蔵文化財センター体験学習】

遠軽町埋蔵文化財センターでは、黒曜石を使った石器づくりのほか、まが玉やガラス玉づくりなどオリジナルのアクセサリーづくりを体験できます。

`	2	0,20
料金	体験学習料 -	-般 100 円
	高校生以下	50円
	材料費	200 円~
	※材料代は各メニューは	よって異なります
	遠軽町教育	委員会
	(遠軽町埋)	蔵文化財
問合せ	センター)	

電話:0158-48-2213 FAX:0158-48-2374



舎暮らし体験



農業体験の様子

東京から白滝地域に移住して きた夫妻が、農業の傍ら農家民 宿を営んでおり、宿泊者に農業 体験をはじめとした田舎暮らし 体験も提供しております。

料金	農業体験:要相談 ヒンメリづくり:800円
問合せ	えづらファーム 電話:0158-48-2050 E-mail:happy_farm@ honev.oon.ne.ip



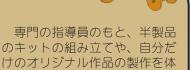
黒曜石を使った石器づくり



工体験



木工体験の様子 (ちゃちゃワールド)



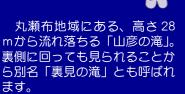
験できます。

料金	材料費 実費
	体験キット料金
	600 円~
	工房使用料
	1 時間 110 円~
問合せ	生田原木のおもちゃ
	ワールド館
	「ちゃちゃワールド」
	電話:0158-49-4022
	安国活性化センター
	「ピノキオハウス」
	遠軽町教育委員会
	(生田原教育センター)
	電話:0158-45-2010





ライトアップされている 「山彦の滝」



【山彦の滝ナイトツアー】

一本の巨大な氷の柱となる 「山彦の滝」をライトアップし て鑑賞するツアー。

料金	中学生以上: 1,800円 小学生: 1,000円 (ガイド料、入浴料、 食事付、保険料込)
	· 读軽町

問合せ (丸瀬布総合支所産業課) 電話: 0158-47-2213 FAX: 0158-47-2128





町内には4つの温泉があ り、いずれも町内外の方たち から愛される名湯です。ぜひ この温泉でからだを癒してみ てはいかがでしょう。





- ②|生田原温泉ノースキング
- ③ 丸瀬布温泉やまびこ
- 4 丸瀬布温泉ホテルマウレ山荘









- えんがる球技場 人工芝サッカー・ラグビー 場2面、芝生広場1面、夜 間照明2基 1
- ロックバレースキー場 リフト2基、ナイター設備、全7コース
- えんがる温水プール 25m 8 コース、低学年・多目 的プール、トレーニングルーム



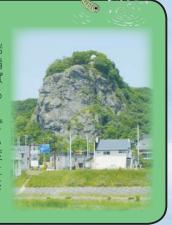




望岩 (がんぼういわ)

地上から約78mにそびえる瞰望岩 は、アイヌ語で「インカルシ」(見晴らしの良いところという意味)と呼ば れ、遠軽の町名はこの言葉に由来する など、町のシンボル的な存在です。

町のあらゆる所から望むことがで き、その場所ごとに表情が変わります。 周辺は、市街地でありながらも自然度 が高く、希少な植物も観察できること などから、北海道自然百選にも選定さ れています。





【乗馬体験】







【犬ぞり体験】

料金

問合せ

体験者自らが犬ぞりを操作し ながら冬の大自然の中をトレッ キングするもので、ちょっとし た冒険家になった気分が味わえ ます。

力強く体力のある馬「どさんこ」

北海道の開拓時代に、生活物資を

運んだり、農耕用としても活躍す

るなど、生活の中で重要な役割を

そんなどさんこにゆったりと 揺られながら、広い草原や雪原の 中をのんびりと散策し、北海道の 風景を堪能してみませんか。

> 乗馬体験(5分) 1,500 円~

外乗り(20分~) 4,800 円~ まきば北海道 電話:090-6876-2975

HP: http://www.do-

trek.com/do.html

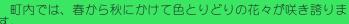
果たしてきました。

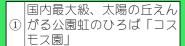




犬ぞり体験の様子







太陽の丘えんがる公園の ②「芝ざくら」。開花時期には ー面が鮮やかなピンク色に 染まります。

道内でも有数の藤の名所 「まるせっぷ藤園」







遠軽町へのアクセス 鉄道 約1時間 約30分 北見駅 遠軽町 オホーツク紋別空 走市 知床 札幌駅 遠軽駅 女満別駅 女満別空港 約1時間30分 旭川駅 約2時間 七 大雪山 旭川空港 国立公園 網走駅 約15分 阿寒国立公園 小樽市 帯広市 札幌市 釧路市 新千歳空港 バス 小牧市 路線バス 都市間高速バス 紋別 駅前 約3時間40分 約1時間30分 空港 約1時間30分 自動車で約4時間30分 新千歳空港 JRで約4時間30分 約1時間40分 自動車で約2時間 旭川空港 バス・JRを利用し約3時間 東京 遠軽駅 羽田空港 自動車で約50分 約1時間50分 オホーツク紋別空港 バスで約1時間10分 ※バスは遠軽バスターミナル 自動車で約1時間30分 約1時間40分 女満別空港 バス・JRを利用し約1時間30分 港湾 自動車で約40分 小樽港 自動車で約3時間30分 札幌市 遠軽町

移住に関するお問い合わせ

自動車で約1時間20分

苫小牧港

遠軽町への移住を考えている方、お試し暮らし住宅を利用してみたい方は、お気軽にお問い合わせください。移住に関する情報提供や サポートを、担当者が責任をもって対応いたします。

※掲載している町の施策等については、H31.4.1時点のものです。内容が変更となる場合がありますので、詳細はお問い合わせください。

・・・・遠軽町移住相談ワンストップ窓口・・・・・

(遠軽町総務部企画課企画担当)

〒099-0492 北海道紋別郡遠軽町1条通北3丁目1番地1

電話 0158-42-4818 FAX 0158-42-3688

Eメール kikaku@engaru.jp ホームページ http://engaru.jp